年間授業計画

足立東　高等学校 令和6年度（１学年用）　教科　　理科　　科目　科学と人間生活

教　科：　理科　　科　目：　科学と人間生活　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　　１組～　　６組 前半

教科担当者：川尻、若杉、稲垣、豊田

使用教科書：（ 高等学校　科学と人間生活　第一学習社　科人７０５　　）

教科　理科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】身近な自然の現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、認識を深めさせる。

【思考力、判断力、表現力等】自然や科学技術と人間生活の関わりを実験などを通して理解させ、科学的な考え方を身に付けさせる。

【学びに向かう力、人間性等】科学技術の発展が人間生活に与えた影響と、今後の関わり方を考察させる。

科目　科学と人間生活　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
科学技術の発展が人間生活に与えた影響を考察し、これからの科学技術と人間生活のあり方について理解する。また、身近な事物・現象に関する実権や観察の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身につける。	身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行って得た結果について科学的に思考し、判断する。そこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに科学技術に対する関心を高める態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　熱の性質とその利用 【知識及び技能】 熱の性質とエネルギーについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 熱の性質とエネルギーについて考察・説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 熱の性質とエネルギー、その利用法を理解しようとする姿勢を引き出す。	・指導事項 指導目標に基づいた授業 ・教材 教科書、教科書傍用問題集、授業プリント、実験器具 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 熱の性質とエネルギーについて理解している。 【思考・判断・表現】 熱の性質とエネルギーについて考察・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 熱の性質とエネルギー、その利用法を意欲的に理解しようとする。	○	○	○	17
	B 単元　自然景観と自然災害 【知識及び技能】 日本の景観の成り立ちと災害について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の景観の成り立ちと災害について考察・説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の景観の成り立ちと災害について理解しようとする姿勢を引き出す。	・指導事項 指導目標に基づいた授業 ・教材 教科書、教科書傍用問題集、授業プリント、実験器具 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 日本の景観の成り立ちと災害について理解している。 【思考・判断・表現】 日本の景観の成り立ちと災害について考察・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の景観の成り立ちと災害について意欲的に理解しようとする。	○	○	○	8
	確認テスト			○	○		1
2学期	B 単元　自然景観と自然災害 【知識及び技能】 日本の景観の成り立ちと災害について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の景観の成り立ちと災害について考察・説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の景観の成り立ちと災害について理解しようとする姿勢を引き出す。	・指導事項 指導目標に基づいた授業 ・教材 教科書、教科書傍用問題集、授業プリント、実験器具 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 日本の景観の成り立ちと災害について理解している。 【思考・判断・表現】 日本の景観の成り立ちと災害について考察・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の景観の成り立ちと災害について意欲的に理解しようとする。	○	○	○	9
	確認テスト			○	○		1
	C 単元　材料とその利用 【知識及び技能】 物質の性質や利用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の性質から、その利用法を考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 物質の性質に興味をもち、その利用法を理解しようとする姿勢を引き出す。	・指導事項 指導目標に基づいた授業 ・教材 教科書、教科書傍用問題集、授業プリント、実験器具 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 物質の性質や利用法を理解している。 【思考・判断・表現】 物質の性質から、その利用法を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の性質に興味をもち、その利用法を意欲的に理解しようとする。	○	○	○	17
	確認テスト			○	○		1
3学期	D 単元　ヒトの生命現象 【知識及び技能】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚について考察・説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚を理解しようとする姿勢を引き出す。	・指導事項 指導目標に基づいた授業 ・教材 教科書、教科書傍用問題集、授業プリント、実験器具 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚を理解している。 【思考・判断・表現】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚について考察・説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 タンパク質の性質とヒトの恒常性、視覚を意欲的に理解しようとする。	○	○	○	15
	確認テスト			○	○		1
							合計 70